

## 映像作品「ごちそうリレー」について

竹田悠子<sup>†</sup>

「ごちそうリレー」というクレイアニメーションのメイキングを発表する。粘土による質感の表現、平面の中での奥行きの出し方を説明する。

### The making of a clay animation, “FOOD RELAY”

YUKO TAKEDA<sup>†</sup>

This paper describes the making of a clay animation, “FOOD RELAY”.  
It comprises of an explanation of texture and perspective expressions.

---

<sup>†</sup> 静岡文化芸術大学  
Shizuoka University of Art and Culture

### 1. はじめに

映像作品「ごちそうリレー」は「食べる」ということをテーマにしたクレイアニメーションである。「食べる」ことは、生きるうえで必要なことであり、また、楽しいことでもある。筆者は観客においしそうだと、思わせるような、食欲を刺激するアニメーションを制作することを目標にこの映像作品を作り始めた。そのため、本作品では、見た目にインパクトのあるジャンクフードよりも、私を含め日本人が日常的に食べている納豆、焼き魚、せんべいなどをモチーフとして使っている。それらは味やにおいを想像しやすいので五感に訴えやすいと考えられる。

この作品に使用する主な材料は油粘土である。粘土のもつ柔らかさ、自由さを生かして食べ物、背景を表現している。今回の発表では、粘土を使った平面の中での奥行きの出し方を紹介する。

### 2. 粘土による質感の表現

背景やその他のモチーフは実物の写真を見ながら作っている。その際に、デフォルメしつつも本物らしさを失わないように注意している。本物らしい色や形は、実際には食べられない粘土をおいしいそうに見せるために大切な要素である。(図1)



図1 焼き魚

## 2.1 多色の粘土を使う

本物らしい表現のために、本作品ではたくさん色を使っている。たとえば、背景の空や畑は、何段階もの濃さの色でグラデーションを作り、自然の色を表現している。

(図3) それらのたくさんの色は基本の8色の粘土を混ぜて作っている。(図2)



図2 基本の8色の粘土  
(黄土色、茶、緑、白、青、赤、黄色、黒)



図3 背景

色を混ぜるときは温めると柔らかくなり均一に混ざるので、フライパンで溶かしながら少しずつ色を調整していく。(図4)



図4 粘土の色作り

## 2.2 質感の表現

食べ物にはそれぞれの質感があり、たとえばせんべいのでこぼこのように、自然についたものが多い。ヘラや爪楊枝を使って質感をつけることで、本物らしさを表現することができる。



図5 せんべいのでこぼこ

また、つるつるではなく、でこぼことした荒い質感にすることで、クレイアニメーション特有のかわいらしさだけでなく、少しリアルで気持ちのわるい雰囲気を出すことができる。



図6 鳥

### 3. 平面での奥行きの出し方

2.1で述べたように、背景には粘土で作った半立体の静止画を使っている。(図2)奥行きを出すために、背景にいる別のキャラクターが手前のキャラクターにものを投げるシーンがある。



図7 ものを受け取るシーン

そこではものを(この場合黄色のブロックを)だんだんと大きくすることで、ブロックが手前に近づいてくる様子を表し、背景とキャラクターを空間的につなぐ役割をしている。



↑ここまで背景

図8 奥行き

### 4. 音について

本作品では効果音が重要である。食べ物が固いものなのかやわらかいものなのかを効果音によってはっきりと感じることができる。

また、次々と現れる食べ物の音と、それをムシャムシャと食べる音が一種の音楽になっている。あえてBGMをつけずに、効果音がリズムカルに流れることで、テンポの良い映像になっている。

### 5. 撮影方法

撮影は一眼レフデジタルカメラで行っている。アプリケーションはカメラに付属のソフト「EOS DIGITAL Solution Disk EOS Utility」のリモート撮影機能を使って撮影している。



図9 撮影風景

## 6. おわりに

今回は観客の食欲を刺激する映像を作るという目標で制作したが、見てくれた人からは、「おいしそうだった」という感想をもらうことができた。次回作では、さらに味やにおいなど、目に見えないものの表現について考え、もっと食欲のわく、見ている人の気持ちを動かす映像を作っていきたい。

### 参考文献

- 1) 湯崎夫沙子DVD「ナッチョとボム」